

本校は、国東町内4中学校が統合して4年が経過しようとしています。平成24年度は、これまでの3年間の積み重ねの上、学校教育目標を「人権と規律を重んじ、健康で自らを高めるたくましい生徒の育成」とし、新たな一步を踏み出しました。スローガンも「元気なあいさつと夢チャレンジ」とし、校舎3階に大きく掲示しました。

今年度の活動で多くの成果をあげましたが、ここで紹介したいのは次の5点です。

○柔道個人で、全国大会に出場（男子）、九州大会に出場（男女）した。

○県駅伝競走大会で、2年連続3位入賞を果たした。

○九州バレーボール選抜大会県予選会で準優勝し、初めて九州大会に出場すること。

○少年の主張県大会で、優秀賞を受賞したこと。（女子）

○全国学校新聞コンクールで、内閣総理大臣賞を受賞したこと。

また校内研究では、新学習指導要領における「言語活動の充実」の観点から各教科の指導内容を見直し、自分の思いや考えを伝えあう場を設定した指導方法の工夫・改善に努めているところです。研究は今年1年目であり、これから2・3年間を見通した計画を立てて、深めていきます。そして、心豊かにつながる集団をめざし、組織力をさらに高めて飛躍の年となるよう頑張っていきたいと思っています。



国東中学校

岐部 準次 校長・生徒数 318人

☎0978-72-1335

ホームページアドレス <http://tyuota-ed.jp/kunisaki/kunisaki/>

市長室から こんにちは

3月
17日
No.23

『久しぶりの土いじり』

国東市長 三河 明史

今日、3月17日の日曜日は、お彼岸の入りです。午前中は久しぶりのオフで、良い天気誘われて、家の東にある畑に行きました。この前、スナックエンドウとグリーンピースを植えていたんですが、棚づくりが気にかかっていました。竹杭を打ちながら棚になる網をかけて行きます。しばらく作業して、一応の形ができました。それを眺めると「うーむ。何と不細工な...」。ご近所の方々の「作品」を見ると、どの棚も本当にバランス良く、綺麗にできています。それに比べて...。私は、嫌になるほど不器用なんです。それは、部屋の片づけにも表れています。自分の部屋のなんと散らかっていること。私たち夫婦の遺伝子（お孫）2人の子供の性格も、それぞれ見事に分かれています。長男は妻似で、きれいに部屋も片付けています。次男の方は、私似です。部屋を片付ける能力が本当にありません。

まあいいや。棚は不器用でも、美味しい豆ができればいいんだと納得することにしました。

夕方、午後4時から大分大学医学部地域医療学センター主催の「地域医療セミナーIN国東」が「いこいの村国東」で開催され、私も参加しました。

このセミナーは、毎年各地で開催されていて、今年は国東で行われました。地域医療に関心を持つ医学部の学生さんが参加しています。活発な議論を聞いていて、大変心強く思いました。懇親会で参加の学生さんと話していると、総合医療を選択したり、外科を選択しても地域医療に取り組み、あるいは故郷に帰り、地域で身近なお医者さんとして仕事したいという力強い考えを持っていることに感心しました。

こういう『赤ひげ』のような学生さんたちが増えてくれば、地域の医療も安心です。大変うれしい、大変有意義なセミナーでした。学生さんたちは、翌18日は、地域の医療機関で実習とのことでした。

学生さんたち、待っていますよ。あなた方が、お医者さんになる日を。